

2012年1月1日

NO. 155号

発行責任者  
河野 禮三

# 東大阪地域労組「働く仲間の会」 仲間の会ニュース

東大阪地域労組「働く仲間の会」  
〒578-0985  
東大阪市中野南1-36  
かわち勤労会館内  
TEL 072-961-6653  
FAX 072-961-6432

## 新年にダッシュ、雇用の確保・安定した良質の雇用の実現めざし世論を高めよう！

新年おめでとうございませぬ。今の日本で一番問題なのは雇用が破壊され、しかも安定した良質の雇用がないことです。大阪では労働者の半数近くが非正規の労働者になっていきます。非正規（パート・アルバイト・派遣など）の大半が年収200万円以下のワーキングプアー（働いても働いても生活が向上しない人々）と言われる人達であり、結婚もできないし、ましてや、子どもを養育することができない状況になっていきます。そのことが、国民年金の納付率が六十パーセントをきるなど、社会保障の基盤を崩壊させ、購買力の低下や消費の減少を生み、さらに不景気を深刻化しています。非正規の労働者の増加により、景気が回復しないのみでなく、日本社会に深刻な悪影響を及ぼします。ひとつは非正規の労働者は、技術の研修や教育訓練を受ける機会がないため、生涯低賃金労働者と位置づけられ、その地位から脱出できません。

正社員の減少は、物づくりの技術の継承に支障をおよぼしています。そして、職場で少数となった正職員の労働者に重い責任と負担のしかかり、長時間労働と相俟って、うつなどの精神疾患をたくさん生んでいます。堺の空調メーカーのダイキンは、契約社員200人を雇い止めし、一方新たに200人の契約社員を雇うというようなことをしています。まさに細切れで労働者を雇用しているのです。

今春闘で、私たちは、「雇うのは正社員があたりまえ」の世論をたかめ、骨抜きになった労働者派遣法改正案を、「限られた条件・業種」しか派遣を認めない、そして製造現場への派遣を認めないなどの抜本改正を実現し、今年を「雇用の改善」元年の年にしようではありませんか。

また、政府は、輸出型の大企業に減税を引き上げる消費増税を計画しています。ニューヨークのウォール街では、「われわれは99%だ。強欲で腐敗した1%には、もう我慢できない」と世界に波及する運動を始めました。日本でも青年が将来に夢がもてる働き方を現実するために大いにたたかきましょう。春は、まだまだ来ませんが、寒い時期、大いに、春を迎えようではありませんか。



12月18日「働く仲間の会」定期大会が開催され、来賓も含め20数人が参加しました。大会は新役員（別掲）を選出、2012年度方針、①、再建10周年記念レセプションを3月までに開催する。②、早期に250名に組合員を拡大する。③、年4回の学習会を開催する。④、毎月、「働く仲間の会」独自の宣伝行動を続ける。の方針を確認しました。

### 2012年「働く仲間の会」定期大会盛大に開催・新執行部選出

第2部は交流会で寿司や鍋を囲み団らんしました。

\*\*\*を休職中の\*\*\*さんが「家にいると落ち込む、労連に来た方が気がまぎれる」と大会準備から鍋の準備まで大活躍しました。新しい執行部は動ける人を執行部にと、新しいメンバーも入り、強力な執行部が確立しました。河野委員長は、毎月の執行委員会を充実、民主的に運営し、一人ひとりの得手をのばし、団結してがんばっていききたいと決意を述べました。

#### 2012年度役員体制

執行委員長	河野 禮三
副執行委員長	小笠原 勝
〃	楠本 員久
書記長	西口 亮
執行委員	6名
会計監査	1名

# たたかうなかま

\*\*\*さん



〔問〕\*\*さんは\*\*で何年働いているのですか。

〔答〕工業高校を卒業して\*\*に入社して9年になります。

〔問〕組合に入ったきっかけは何ですか。

〔答〕仕事が終わって風呂に入るので、その時使う水道のガラシが決まっています。先に組合に入っていた徳永さんと何時も隣同士でいろいろと話を聞き、会社のあり方で疑問を持っていたことが同じで、共感できたことが組合に入るきっかけです。

〔問〕会社のどんな点が許せないと思いますか。

〔答〕一つは一人ひとりの社員の働きぶりをしっかりみて、きちんと仕事の評価をしてほしい、ということ。特定の上司に気に入られるか、気に入られないかで考課査定が変わってくる。それによって昇給も一時金も変わってくる。一度

烙印をおされると評価が変わらない、それに絶望して会社をやめていく人もいます。それと、働いている人に思いやりがないですね。私は心がしんどくなると会社を休んでいますが、会社で上司に体や心を遣ってもらったことがない、ところが団体交渉に先日同席したら、「\*\*君、調子はどうか」と声をかける。「\*\*君もがんばらなアカンで」とこの病気の人に言うてはならないことを平気で言う。

会社のことを思い出すとしんどくなるので、傷病手当の申請書を組合通じて送付すると言っていると、「そんなことぐらい自分でもってこいや」と思いやりも、病気への理解も何もない人やと思いました。

〔問〕たとえ、肉体的にはしんどかったとしても、思いやりのある上司や、仲間がいれば、がんばれる。ところが共感も、思いやりもない上司のもとではしんどくなるということですか。

〔答〕そうですね、同僚や、上司のなかにも、気遣ってくれたり、話をできたりした人がいて、ずいぶん助けられました。トップが悪いですよ。百人足らずの職場で、心の病で休んでいる人が4人もいます。異常ですよ。

〔問〕働きやすい職場にするためにがんばってください。ありがとうございます。

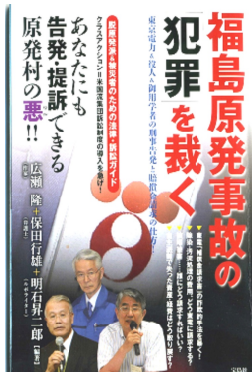
## 当面の日程

- 1月6日(金) 春闘新春宣伝 新石切7:15~8:00
- 10日(火) 憲法宣伝 布施 6:00~7:00
- 11日(水) 大阪労連旗びらき
- 17日(火) 春闘宣伝 若江岩田駅
- 18日(水) 労働学校プレ集会 イコーラム6時30分
- 19日(木) 東大阪労連旗びらき 6時30分 かわち勤労会館
- 20日(金) ディーセントワークデー宣伝 小阪7:00~
- 21日(土) 大阪労連臨時大会 阿倍野区民センター 午後1時~
- 26日(木) 東大阪労連幹事会 6時30分 かわち勤労会館
- 2月17日(金) ディーセントワークデー宣伝 長田7:15~
- 23日(木) 春闘総行動 八戸ノ里宣伝7:15~9時 かわち勤労会館



## 書評

「福島原発事故の『犯罪を裁く』」 広瀬 隆 十保田行雄+明石昇二 郎著 宝島社



ながら、頭が下がる思いである。

ようとしていることを告発している。

書評を書き出してから、私の元に本が集まるようになってきた。まるで、「私を紹介してほしい」と本が言わんばかりに集まってくる。今回紹介するのは、そうして集まった本の一冊である。この本を送ってくれたのは、私の高校の先輩で、長く兵庫県の生野町の町会議員を務め引退した人である。この人は「私のライフワークは原発をなくすこと」と自分がいいと思った原発関係の本を知人・友人に送っている。その送る量が半端な量ではない。年金生活者であり

この本が出された理由は、まえばきに書いてある。「東京電力福島第一原発事故により自然環境中にばらまかれた放射性物質の総量は、77京(77×10の16乗)ベクレルをゆうに上回るとされる。しかもこの数字は日々、増え続けている」ところが、77京ベクレルの「被曝」傷害事件であるにもかかわらず、1人の逮捕者も出していない。まず、福島原発事故は、東電による犯罪なのだという認識、そしてこの犯罪に手を貸してきた原子力村の御用学者達、この人達の罪も免れえないのだという認識にたっている。

さらに、加害者である東電が、当然免れ得ない補償の問題も、いつの間にか、自治体や国の仕事にすりかわっている。「除染」や「汚泥」の撤去の費用など、加害者が負わなければならない補償を逃れ

さらに大企業の悪質さを示すものとして、今回の「補償金ご請求のご案内」の中に、「同一補償対象期間における、各補償項目の請求は一回限りとする」と小さく書いてあるという。もし、これにハシコを押しつけて東電に返送してしまえば、「この条件で承諾した」という証拠にされかねないという。この本は、だまされないように、その部分を二本線で押しつけて送付することを進めている。

著者たちが一番いいたいことは、福島原発事故の被害にあったすべての福島県民が、自らを被害者として「刑事告訴」を行い、集団訴訟を起こすことである。そうしてこそ、東電の加害責任が問える。提案している。ぜひ、多数の人に読んでほしい本である。

楠本 員久